

独自戦略2	持続的に稼げる企業創出による潟上産業活性化
-------	-----------------------

施策10	創業支援強化による稼げる企業創出の推進
------	---------------------

1 令和6年度 施策の方向性	
地域に根付いた新たなビジネスが生まれることは、地域を牽引する人材・企業及び雇用を生み出すことにつながるため、潟上産業の活性化に効果的である。そのため、当地域での創業者を誘致するために、独自の受入れ事業の展開や市行政と連携した創業者向け支援メニューの拡充等によって、新たに稼げる企業の創出を目指す。	

2 事業概要	
※ () は活動目標値	
<p>(1) 創業支援情報発信強化事業 創業者をターゲットにして、商工会の支援メニューや創業体験談、行政の支援施策などを集約したサイトにより情報発信を行った。</p> <p>■活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業関連支援施策の情報発信 ▽潟上市創業支援補助金に関する情報発信：2回 ▽「会員の声」での創業支援者の体験談発信：2回 ▽「かたがみ創業ゼミ2024」開催情報発信：1回 ホームページ「会員の声」掲載内容の取材 <p>■達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業サイト閲覧者による問合せ、相談件数：21件（10件） ホームページによる創業支援情報の発信：5回（5回） 	
<p>(2) 創業支援施策拡充事業 移住者や副業など、時代に即したあらゆるタイプの創業者が当地域に集うように、市行政の現行施策を検証し、緩和や拡充を含め新たな施策を提案した。</p> <p>■活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業支援における課題及び改善要望等の情報を抽出、意見交換 <p>■達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 市行政への創業支援施策の提案：4施策（3施策） 	
<p>(3) 創業支援強化事業 新たなビジネス創出による潟上産業活性化のため、創業者をターゲットとした事業を企画・実施し、当地域での創業を促進した。</p> <p>■活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> かたがみ創業ゼミ講師とのカリキュラム検討 かたがみ創業ゼミカリキュラム内「先輩経営者との座談会」の検討・実施 マスコミ（秋田魁新報、マリマリ）、行政広報等を通じた開催情報発信 終了後アンケートの実施 創業希望者への県起業支援補助金、潟上市創業支援補助金の申請・実行支援 <p>■達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> かたがみ創業ゼミの開催：1回（1回） ▽参加者：12名（内、ゼミ後の創業者：1/8名、創業支援者：3名） 3名の先輩経営者との座談会の開催：1回（1回） 県や市等の創業補助金の申請支援件数：9件（8件） 創業者数：11件（7件） (内訳) 法人企業：1社（サービス業） 個人事業者：10社（小売業、建設業、飲食業、サービス業等） 	

3 施策目標及び達成状況					
施策目標	実績値（目標値）				
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 創業サイト閲覧者による問合せ、相談件数	12件 (10件)	25件 (10件)	21件 (10件)	(15件)	(15件)
創業サイトをきっかけにした相談件数					
達成状況	達成	達成	達成		
(2) 創業者数	9件 (5件)	8件 (5件)	11件 (7件)	(7件)	(9件)
創業計画策定や支援施策活用等により創業した件数					
達成状況	達成	達成	達成		

4 施策目標に関する検証	
<p>(1) 創業サイト閲覧者による問合せ、相談件数</p> <p>《効果があった事業及びその内容》 何が良かったのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業支援情報発信強化事業 ホームページ内、創業支援ページの支援メニューを見やすく掲示したことで、相談の問い合わせ件数が増えたこと。 <p>《検討の余地がある事業及びその内容》 何が悪かったのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業支援情報発信強化事業 多業種の創業体験談や補助金活用事例を掲載できなかったこと。 	
<p>(2) 創業者数</p> <p>《効果があった事業及びその内容》 何が良かったのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業支援強化事業 「かたがみ創業ゼミ」修了後も、創業予定者間で横のつながりができ、継続して情報交換する等お互いに刺激し合っていること。 <p>《検討の余地がある事業及びその内容》 何が悪かったのか</p> <ul style="list-style-type: none"> 創業支援強化事業 「かたがみ創業ゼミ」に過年度参加者した方へのアプローチが足りず、継続した支援ができなかったこと。 	

5 次年度への改善点	
<p>(1) 創業支援情報発信強化事業 多業種の創業事例掲載を行い、創業への意欲促進及び問い合わせしやすいページ整備を行う。</p> <p>(2) 創業支援情報発信強化事業 「かたがみ創業ゼミ」参加者へ創業支援情報の提供等継続的アプローチを行い、潟上市内での創業につなげるようフォローアップ支援を行う。</p>	